

宗像地区中学校軟式野球大会における 感染防止策チェックリスト

- 参加者が以下の事項に該当する場合は、大会参加の見合わせを求める
 - 体調がよくない場合(例:発熱・咳・鼻汁・咽頭痛・頭痛などの症状がある場合)
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者
- 体調確認表(大会当日提出用)を受付の際提出すること
- マスクを持参すること
 - スポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)
- 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 感染防止のために決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- 大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合がある
- 万が一、感染者が発生したとしても、その者を誹謗中傷したり、非難したりすることが無いように配慮すること

競技中等における感染予防対策

- 競技中のマスク着用については、選手、審判員の判断とするが、ベンチ内に居る時には、全員がマスクを着用することを推奨する。
- 円陣や密集しての声出しなどの機会は控えること
- 試合前、終了後の整列は、監督またはキャプテン同士の挨拶とし、両チームが整列することを省く
- 試合に関係する参加者は、イニング間の攻守交代の際に、手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 顧問や指導者はマスクを着用していない状態での指導やミーティングを禁止する。

「福岡県中学校体育連盟主催大会の開催にあたっての感染拡大予防ガイドライン」、日本スポーツ協会の「スポーツ大会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」及び、全日本軟式野球連盟の「JSB B感染予防対策ガイドライン」を基に、感染対策を行う。